

あんどくりすの防災四季だより

第34回 放送日：2019.11.22（金）

パーソナリティー：あんどくりす



テーマ：ヴィーガーデン防災講座②

「命を守る」という大切なことに役立つのは、
アウトドアのスキル。

阪神大震災を被災した「あんどくりす」さんが、
防災・減災の方法を楽しく導きます。

10月5日土曜日、
西東京市 向台町にある
「ヴィーガーデン・ザ・レジデンス」で、

あんどくりすさんが、防災講座を行いました。

「アウトドアから学ぶ
家族を守る 子どもを守る 防災講座」

先週に続き、この講座の様様を
参加者の皆さんの感想も添えてお届けします。





当日は、ヴィーガーデンに住む多くの皆さんが参加しました。

切れ味鋭く、
テンポの良いりすさんのトークに、
皆さん引き込まれています。

前回の放送では、
災害時の備蓄の話や、
大地震の揺れ方についてご紹介しました。

マンションに住む皆さんにとって、
特に気になる話題のひとつだったのではない
でしょうか？



トイレは流さないで！

先週の放送の最後に話が出たのが、トイレの話。

災害時、トイレは流してはいけない！
そんな話でした。

続きを聞いていただきましょう。



トイレの水は、地震の後、
すぐに流さないでください。



今は、
地震直後には
トイレの水は流してはいけないのだ。と、

知っていた人は、
どれくらいいらっしゃいますか？（皆さん挙手）

あ、まあまあですね。

実は、トイレの配管が壊れていて、
下の階であふれたという現象が起こりました。





なので今、マンションは、
震度5弱の地震が起こったら
トイレの水を流してはいけない。

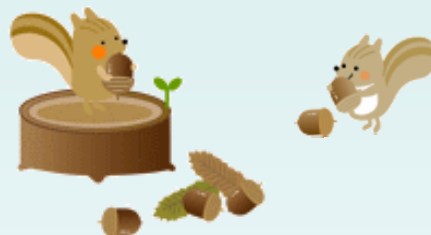
下の階のお宅にあふれさせたら、
当然、損害賠償請求も起こってきます。

排水管の安全が確認されるまでは、
水を流してはいけません。



国土交通省 災害時のトイレ、どうする？
<https://www.mlit.go.jp/common/001180224.pdf>

国土交通省政策チャンネル
https://www.youtube.com/watch?v=QibdGdP8_oA&feature=youtu.be



災害用トイレ 備蓄の工夫



地震の直後、
皆さんは気が動転しているので、

災害用備蓄トイレのセットから、

こまかく折りたたんである物を
出して広げて設置するのは
大変なんです。

ですから、
あらかじめ広げておいたものを
備蓄しておきましょう。



備蓄にはむちゃくちゃかさばるけれど、
とりあえず取り出した瞬間に
トイレに張ればなんとかなるように。

災害用トイレとして、初動に使えるように
すぐに設置がしやすい状態にした物を
備蓄します。

初動は 災害用トイレ設置



東京都では、
海に向かってずーっと汚物を流して、(※)
汚水は途中で電気ポンプで汲み上げています。

大地震の後は、下水道管の破損、停電などの為

皆さんが流せば流すほど、
そこらへんで溢れるところが出てくる可能性がある
と思ってください。

マンション内の配管の無事が確認できたら、
流すことは一応可能なのですが、

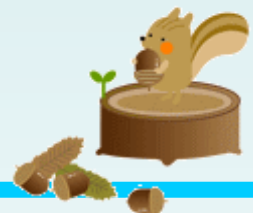
皆さんの所は流せても、
下流で溢れる可能性があるのです。

ですから、とりあえず一応、

初動は、災害用トイレをすぐ設置する事！

(※)

合流式下水道。雨水と一緒に流す方式



配管破損チェック



配管が無事と確認されてから、
流して良いように変わりますが、

その為のマンションの配管確認グッズという物が
あります。

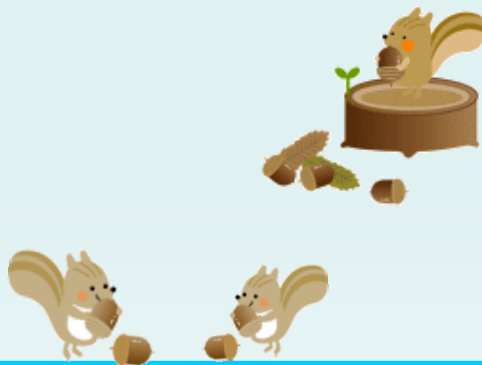
1セット4, 500円程で売られています。
(セット内容:テスト用、本番用、予備用の3回分)

石灰粉末と
最終的には溶けるカラフルなボールが
1回分のセット。

これを最上階から水で流します。

階下の集合柵まで流れてきたら
大きな配管の損傷は無いということが分かります。

マンションの防災訓練でも、利用されています。



携帯しよう災害用トイレ



皆さんのカバンの中に、
災害用トイレは準備されていますか？

カバンの中に入っている人？ (^o^)
あ、ひとり、ふたり。

本日被災して皆さんが真っ先に困るのは、
トイレの問題です。

ひとり1日5回ぐらいトイレに行くので、
必ずトイレに行きたくなるんです。

その時にトイレを持ってないと、
皆さんは、近隣を汚物まみれにする人になって
しまう。

ということなので、

災害用トイレだけは
早急買って必ず携帯してください。



トイレのトリセツ



皆さんはこの話を聞いていらしても、
皆さんのご家族が知らずに、
災害時にトイレに入っちゃったら、

もうそのトイレは、使えません。

皆が分かるように、情報を共有しましょう。

NPO法人 トイレ研究所では、
「災害時！ トイレのワンツースリー」という、
携帯トイレの使い方の説明書を出しています。

それを皆さんもトイレに貼って
災害用トイレもすぐ横に貼って、

誰でも子供でもすぐに
地震の後に使えるようにしておいてください。

NPO法人 日本トイレ研究所

「災害時！ トイレのワンツースリー」
https://www.toilet.or.jp/disaster/123_poster.pdf

動画
<https://www.youtube.com/watch?v=z8q2FvNgrsM>



絶対数が足りない



実は災害用トイレが設置されるまでに、
避難所でも4日かかっています。

なので、なかなかトイレが来ない。

ここだと、マンホールトイレというのが、
たぶん設置されると思います

ところが、
マンホールトイレは、数が足りないんです。

都市部だと、マンホールトイレに人が並ぶと

次のトイレに間に合うために、
用を足した後、
すぐに最後尾に並んでも

間に合わないと言われてます。



自宅のトイレを活かす



ここヴィーガーデンは、
700戸もあるんですよ～。

なので、
皆さんのお宅のトイレが無事であることが、
一番の災害対策になります。

災害用トイレを準備して活用しましょう。

そして、皆さんの上の階の人は、
今日参加されていますか？

上の階の人が流してしまうと、

皆さんの部屋がもう（・ω・）
臭くなって
資産価値が下がるんです。

ですから、
マンション住民全員で災害対策をしてください。



受講の感想

- ・必要なものは、災害用トイレ

自分だけではなく、

- ・マンション全員で対策をしないとまらない

そう、りすさんは話していました。

さて、今回の講座は、
放送でご紹介した以外にも

防災に関わる様々なトピックをたくさん紹介
していました。

講座の最後には、
席が近い人たちでの、話し合いの時間もあり
ました。



講座に参加された
ヴィーガーデンの住民の皆さんの
感想を聞いていただきましょう。

住民1:
トイレが一番足りないなという話をしていました。
特に、私は外出する時には携帯していませんでした。

ちょっと出る時でも、
その場で災害が起きてしまったら
家にすぐには戻れないかもしれないっていうと、
やっぱり持っていた方が良いのかなという話をしていま
した。

住民2:
うちも特に万全に準備している方ではない。
やっぱりこうゆう話を聞くと、
ホントに準備をまずしないといけないなと思いました。

この後ホームセンターにでも行って。
ええ、実際の物を見て購入しておかなきゃなとは思いま
すね。





住民3：
んー、今お話ししていたのは、
マンションの中で、
皆さんは備蓄品などのご用意はされてるんでしょう
けれども、
ホントに使い方がわかってるの？ ということです。

であれば、防災訓練の時などに、
ちょっとした体験コーナーを設け、
災害用トイレを実際に使ってみたらどうなの？

皆で見てる前で水をかけて、
どれぐらい溜まって何秒くらいで固まるの？
というようなところを実際に見たいよね。

っていう話はちょっとさせていただきました。

住民4：
あのほんとに的を射た話し方でよくわかりま
した。
我が家が何もやってないなってことが
痛いほど良く分かったといったところで、
ありがたいなって。

特に耐震の事ですね家具の。
全然やってないんで、
それをやんなきゃいけないなと思いました。





住民5:
今日学んだことは、
トイレは使っちゃだめだ！ ということ。



いかに皆に知ってもらおうかというのも
難しいことですけれども、
知ってもらいたくなって思いました。

住民6：
すごく楽しく、
日常に取り入れる事ができる事ばかり、
身近なことばかり教えていただきました。

ほんと2時間あっという間に
楽しく参加させていただけました。

ありがとうございましたとお伝えください。



お話をうかがった皆さんの中には、
これまでは余り準備をしていなかったという
方もいらっしゃると思います。

この日得た知識や情報は、

皆さんと、皆さんの大切な人の

命を守る行動に
つながっていきますように！



「あんどーりすの防災四季だより」では、

これからも

あなたの命を守ることに繋がるトピックを
紹介していきます。

次週の放送も、どうぞお楽しみに。



(TEXT/はしも)